

台風4号洪水における吉野川本川（早明浦ダム、池田ダム）および、銅山川（富郷ダム）の洪水調節効果について

台風4号による降雨量は、早明浦ダム上流域で505mm、また銅山川流域で411mm、吉野川上流域（池田ダム全流域）では412mmを記録しました。（7月15日7時現在）

この降雨による洪水に対し、各ダムでは洪水調節を行い、下流の被害軽減に努めました。

- ・吉野川本川の早明浦ダムでは、最大流入量毎秒3,269m³に対し毎秒676m³放流し、毎秒2,593m³の洪水を貯め込みました。
- ・銅山川の富郷ダムでは、最大流入量毎秒614m³に対し毎秒249m³放流し、毎秒365m³の洪水を貯め込みました。
- ・吉野川本川の池田ダムでは、最大流入量毎秒7,995m³に対し毎秒7,503m³放流し、毎秒492m³の洪水を貯め込みました。

この結果、今回の4ダムでの洪水調節による水位低減効果は以下の通りです。

- ・早明浦ダム下流の本山橋（本山町）地点で約3.1m
- ・銅山川吉野瀬（四国中央市新宮町）地点で約1.4m
- ・吉野川本川三好大橋（三好市井川町）地点で約1.8m

平成19年07月15日

吉野川ダム統合管理事務所
独立行政法人水資源機構 池田総合管理所

お問い合わせ先

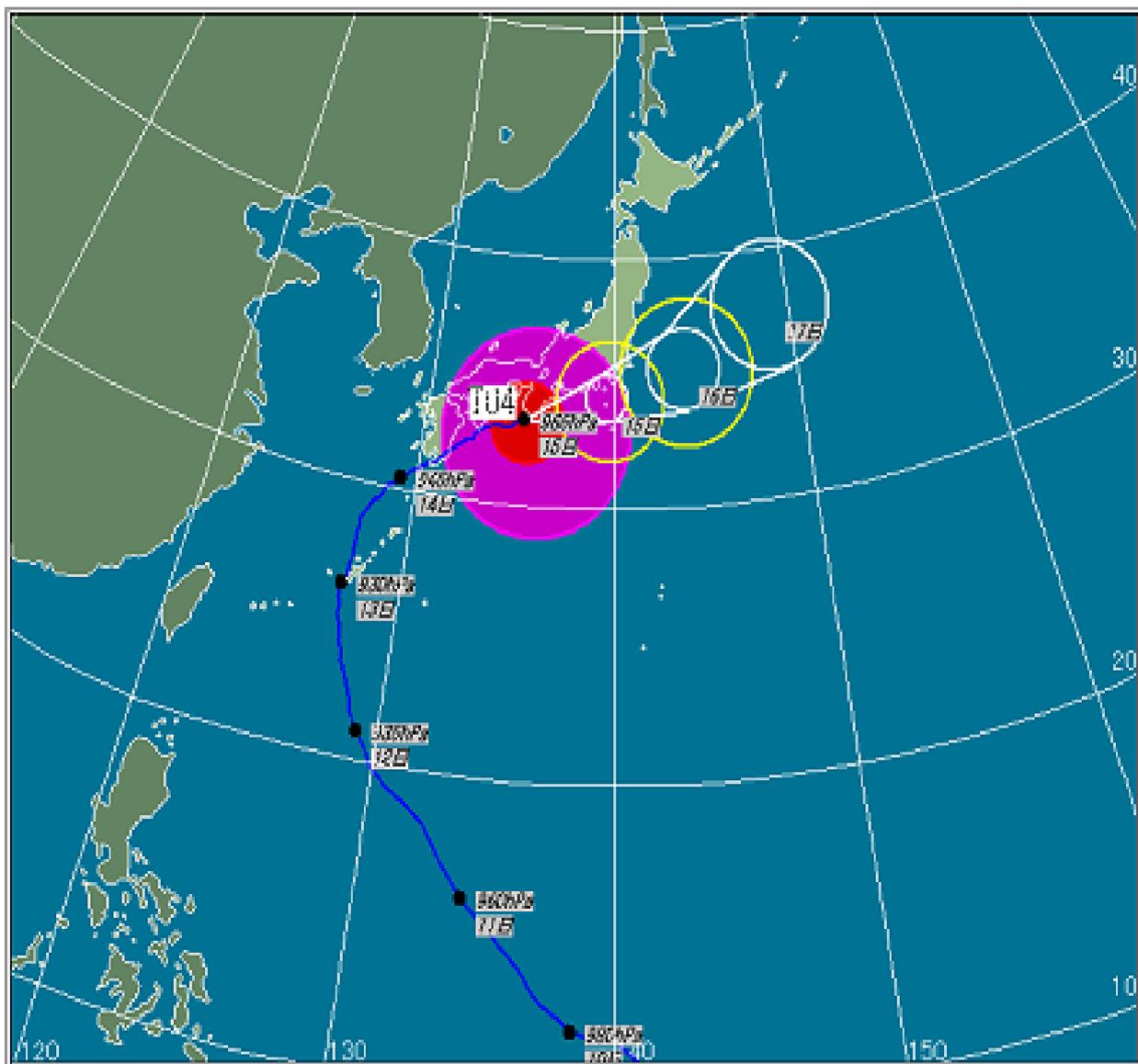
国土交通省 吉野川ダム統合管理事務所
管理課長 松本 司（内線331）
(TEL) 0883-72-3000
独立行政法人水資源機構 池田総合管理所
第一管理課長 宮内茂行（内線331）
(TEL) 0883-72-2050

注）本資料における数値については、平成19年7月15日現在の速報値であり、今後修正される可能性があります。

1. T0704洪水における吉野川および銅山川ダム群の洪水調節効果

①台風状況

台風4号は7月9日太平洋上にて発生し、発達しながら北上、九州南部を横断し九州や四国の広い範囲を暴風域に巻き込みながら四国沖を東に進んだ。台風の上陸は、今年初めてであり、上陸時の中心気圧は945ヘクトパスカルで、7月に上陸した台風としては観測記録が残る1951年以降で最も強かった。また、台風の接近に伴い、梅雨前線を刺激し、九州四国地方に多大な降雨をもたらした。



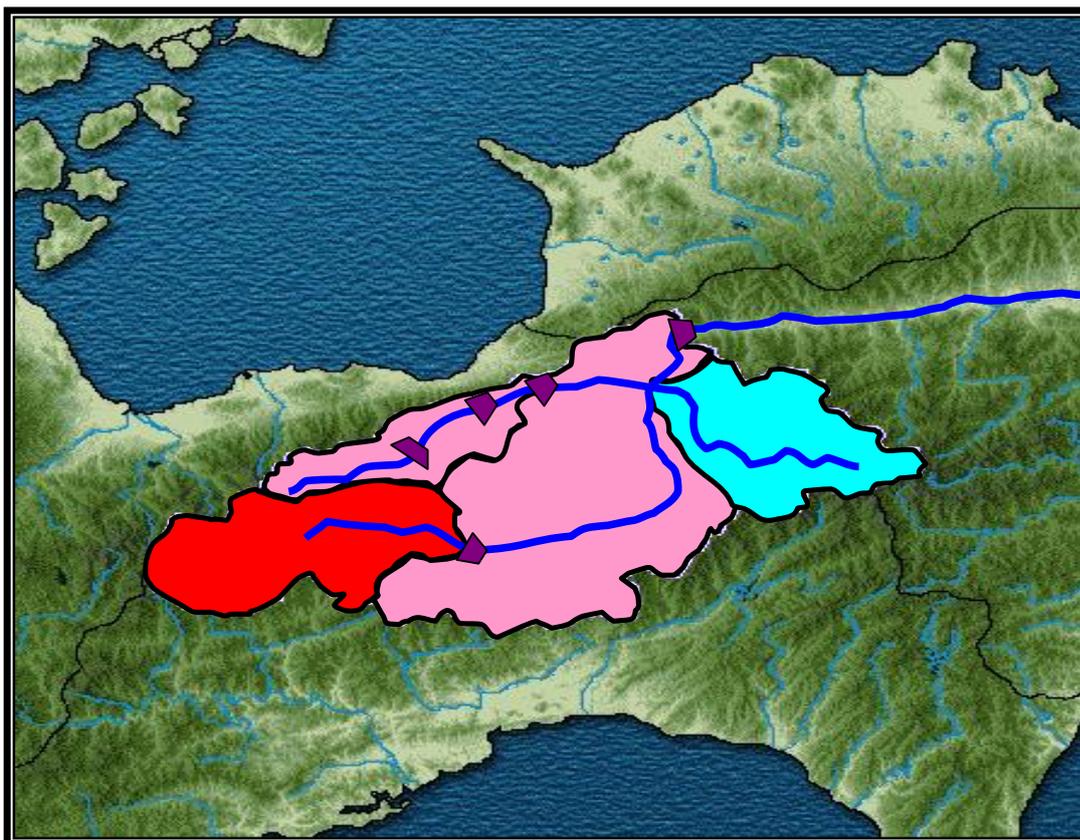
②降雨状況

◆ 吉野川における流域平均雨量 ◆

	吉野川 (早明浦上流域)	吉野川 (早明浦下流域)	吉野川 (池田全流域)	祖谷川 (祖谷川流域)
降り始め	7月12日15時	7月12日2時	7月12日2時	7月11日22時
総雨量(mm)	505 mm	421 mm	412 mm	270 mm
時間最大雨量	7月14日 15時～16時 56 mm	7月14日 13時～14時 65 mm	7月14日 14時～15時 68 mm	7月14日 20時～21時 30 mm
時間最大雨量観測所	小北川	溜井	上猿田	谷道

◆ 銅山川における流域平均雨量 ◆

	銅山川 (富郷上流域)	銅山川 (富郷～柳瀬流域)	銅山川 (柳瀬～新宮流域)	銅山川 (新宮全流域)
降り始め	7月12日18時	7月12日18時	7月12日18時	7月12日18時
総雨量(mm)	410 mm	458 mm	337 mm	411 mm
時間最大雨量	7月14日 14時～15時 57 mm	7月14日 14時～15時 68 mm	7月14日 14時～15時 28 mm	7月14日 14時～15時 68 mm
時間最大雨量観測所	富郷	上猿田	中ノ川	上猿田



総雨量図

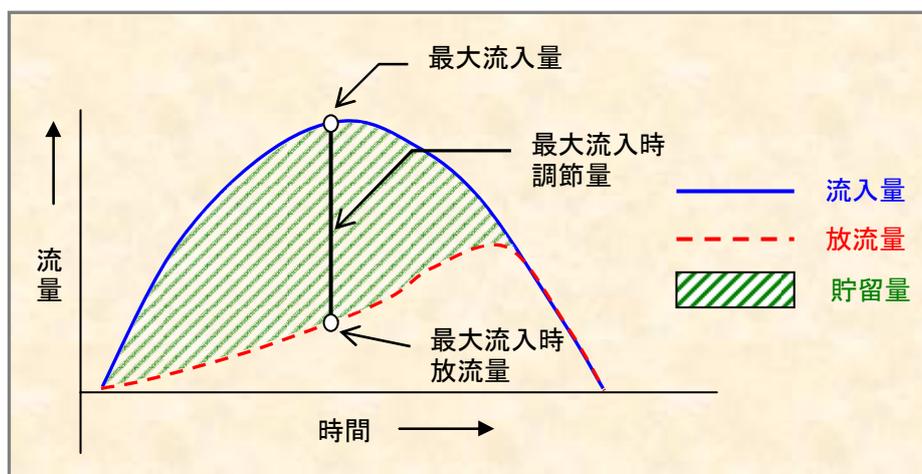
凡 例

- : 500 mm 以上
- : 400 mm ~ 500 mm
- : 300 mm ~ 400 mm
- : 200 mm ~ 300 mm

③ダム諸量

	早明浦ダム	富郷ダム	柳瀬ダム	新宮ダム	池田ダム
洪水流量	800 m ³ /s	500 m ³ /s	600 m ³ /s	1,200 m ³ /s	5,000 m ³ /s
最大流入量	3,269 m ³ /s	614 m ³ /s	589 m ³ /s	732 m ³ /s	7,995 m ³ /s
観測時間	7月14日20時50分	7月14日20時20分	7月14日20時50分	7月14日21時00分	7月14日23時15分
最大流入時放流量	676 m ³ /s	249 m ³ /s	506 m ³ /s	621 m ³ /s	7,503 m ³ /s
最大流入時調節量	2,593 m ³ /s	365 m ³ /s	83 m ³ /s	111 m ³ /s	492 m ³ /s
洪水調節	●	●	-	-	●

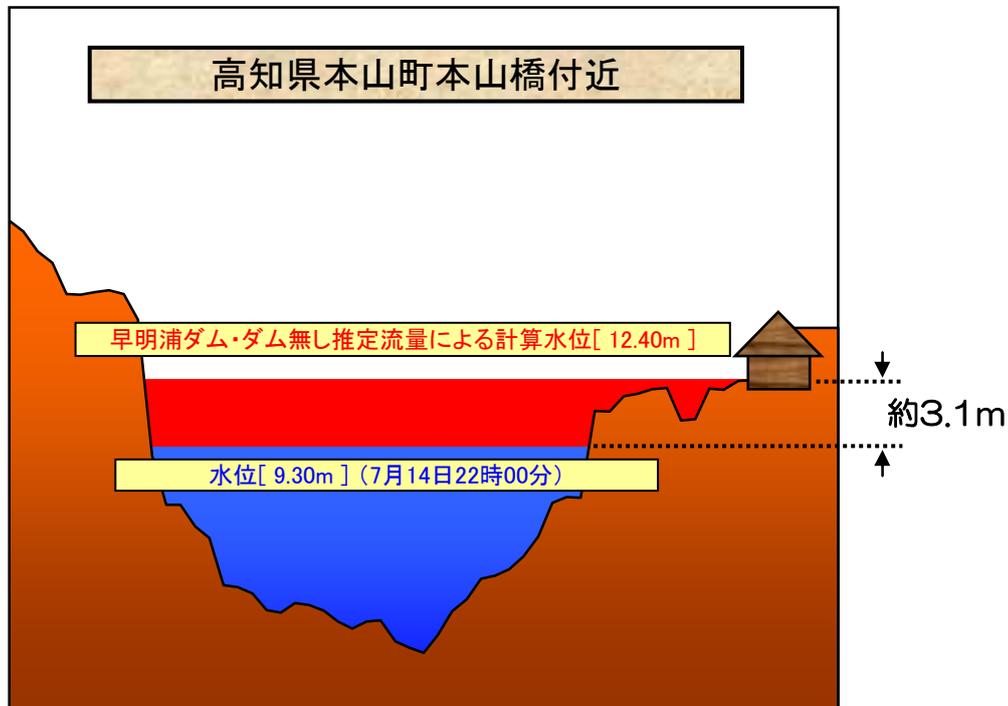
注1) 最大流入時とは下図の通り



④ダム最大流入時の洪水調節効果

■本山橋付近（高知県本山町）

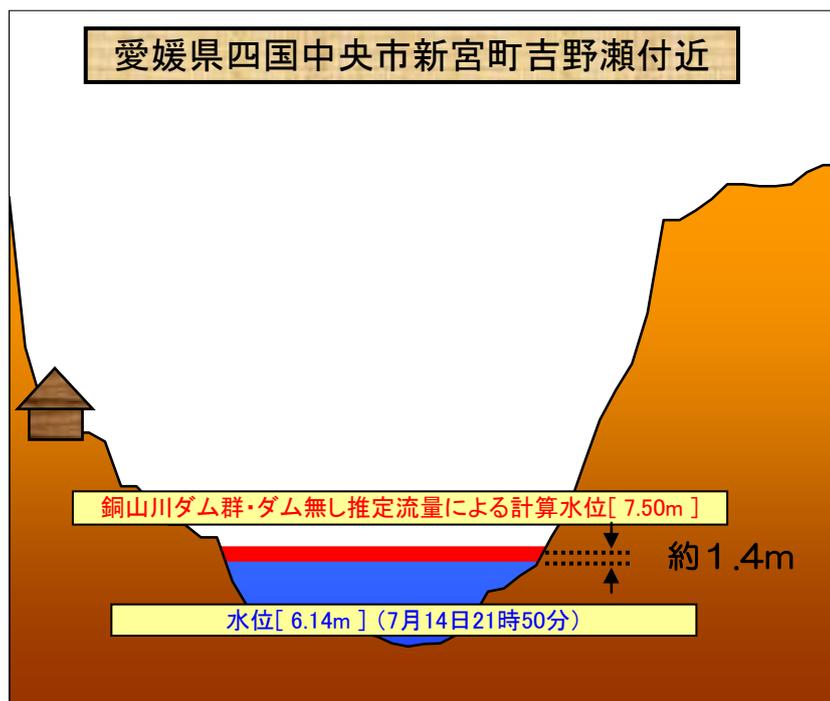
※川幅約150mの河川に対し約3.1mの水位低減が図れた。



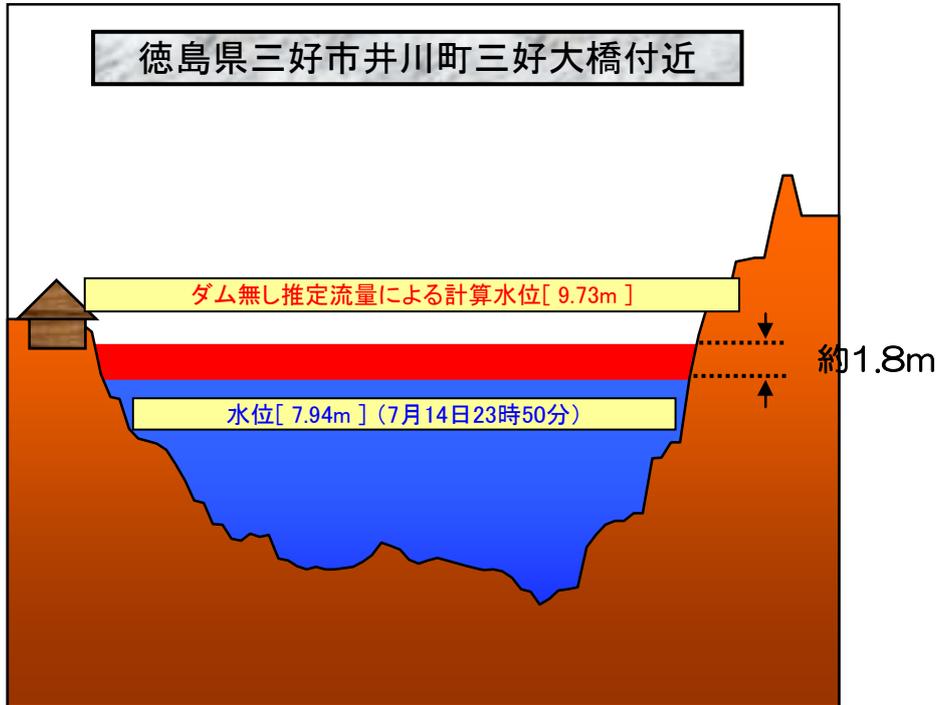
(本山橋水位観測所)

■吉野瀬地点（愛媛県四国中央市新宮町・吉野瀬付近）

※川幅約40mの河川に対し約1.4mの水位低減が図れた。



- 三好大橋地点（徳島県三好市井川町・三好大橋付近）
※川幅約200mの河川に対し約1.8mの水位低減が図れた。



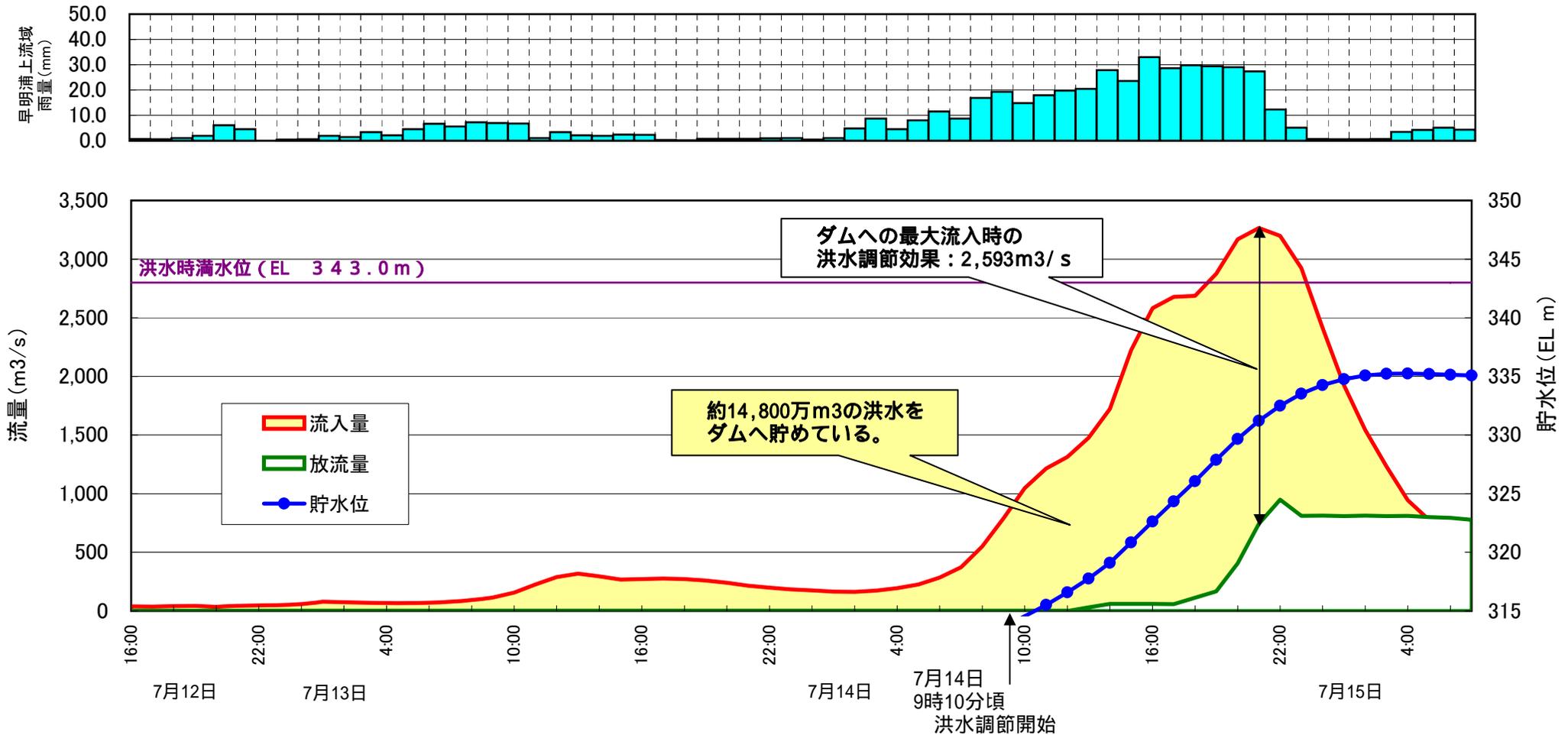
・吉野川 早明浦ダム（高知県）

早明浦ダム諸元（洪水期）

総貯水容量：31,600万m³

洪水調節容量：9,000万m³

吉野川水系吉野川においては、早明浦ダムで2,593m³/s
 （最大流入量3,269m³/s 放流量676m³/s）
 を調節しており約14,800万m³の洪水を貯留し、下流の水位低減に寄与した。



・吉野川 池田ダム（徳島県）

吉野川水系吉野川においては、池田ダムで $492 \text{ m}^3 / \text{s}$ （最大流入量 $7,995 \text{ m}^3 / \text{s}$ 放流量 $7,503 \text{ m}^3 / \text{s}$ ）を調節しており、下流の水位低減に寄与した。

池田ダム諸元
 総貯水容量 : $1,265 \text{ 万 m}^3$
 洪水調節容量 : 440 万 m^3

